



【8・9月の輸食目標】 箸の持ち方に気をつけて食事をしましょう

9月19日

【献立名】

茶めし 牛乳 そうめん汁 かれいのからあげ きゅうりのごまあえ わらびもち



【献立について】

今日は、ふるさと献立の日です。茶めしは、昔から食べられてきた郷土料理の一つです。

先頃、厚生労働省が発表した2023年の日本人の平均寿命は男性が 81. 09歳で世界5位、女性が87. 14歳で世界1位です。

日本の平均寿命が長い一つの理由として、食生活が関係していると思われます。先進諸国の中で飛びぬけて脂肪の摂取が少なく、米を中心とした炭水化物の摂取量が多く、バランスのとれた食生活が日本の特徴です。今一度、和食の素晴らしさを見直して、世界に誇れる長生き大国でいたいですね。

【使用地場産物】

こめ もちごめ

かれい ほししいたけ きゅうり ねぎ

【などなど】

- ① クスクス
- 2 ヒソヒソ
- ③ ウスウス

【解説】

「クスクス」は、小麦粉等を加工し、そぼろ状の小さな粒にした 「世界一小さなパスタ」と言われています。

【こたえ】 ①

☆作ってみましょう☆

茶めし

<材料(約5人分)>

米 250g

もち米 50g(米ともち米合わせて2合)

豆入番茶 2g 水 380ml しょうゆ 大さじ1と1/2 酒 7.5ml 炒り大豆 25g

く作り方>

- ① 豆入り番茶は事前に煮出して冷ましておく。
- ② もち米は前日から浸水する。
- ③ 米、②のもち米、①の豆入番茶、しょうゆ、酒を入れて炊く。
- ④ 炊きあがったごはんに炒り大豆を混ぜてできあがり。

茶めしは、報恩講や法事などで出されることもあるごちそうの一つです。 茶めしは、奈良の東大寺・興福寺などで始められた「なら茶めし」が発祥とされています。

※分量は正味重量です。また、作りやすい分量に改良してある場合があります。